

QSK 一人は皆のために 皆は一人のために

福岡県脊髄損傷者連合会
2014年2月10日

わだち

No.182

福脊連ホームページアドレス www.normanet.ne.jp/~ww101926/

昨年12月4日に、参議院全会一致で、国連の障害者権利条約が承認され、国内においては、2月19日より、効力が発生する予定です。

2002年国連の第1回アドボック委員会から、約10年の歳月を要しました。

2006年に条約は、不可であると言われましたが採択され、国内においては、千葉県が差別禁止県条例を制定し、翌年に国は、国連で条約批准の署名をしました。

当時、拙速な批准はせず、国内法整備を求め、政権が民主党に変わり、2010年1月7日に、障害者自立支援法違反訴訟団との基本合意文書が交わされ、内閣府に障がい者制度改革推進本部が設置され、当事者団体等が、半数の

部会が置かれて障害者基本法の改定、総合福祉法の骨格意見(総合支援法に変えられる)、2016年4月1日施行にむけ、障害者差別解消法が制定されました。

本年1月20日、国連事務局に障害者権利条約の批准書の寄託を行い、批准されました。

1月22日官報

に公布され、ともあれ、第1ラウンドは終わり、2年後の見直しを目指して第2ラウンド

新年のご挨拶

会長 藤田 幸廣

が始まります。

安倍政権の誕生に伴い、憲法改正を見据えた上で国民投票法の改正、集团的自衛権の行使容認、特定秘密保護法、昨年12月13日に公布され、1年以内に施行されることになっている。

自民党と、連立政権を組む公明党は、米軍普天間飛行場

《わだち目次》

新年のご挨拶	・・・1P
障害者権利条約に関する一考察(その25)	・・・2P
ついに金印を!	・・・6P
「特定秘密保護法」は、こんなヤバイ(2)	・・・7P
福祉車両の購入について	・・・13P
福脊連相談会報告	・・・13P
「第3次障害者基本計画」に関する障害者政策委員会(第8回)議事次代「参考資料2」	・・・14P
よ	・・・18P
今月の時事	・・・18P

(沖縄県宜野湾市)の同名名護市辺野古への移設が、争点となった、1月19日の名護市長選で、移設推進派への推薦要請を拒否したように、集团的自衛権の問題でも、厚い壁となりつつ有りますが、油断はされません。

環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉の、早期妥結に向け、日米両政府の動きが活発化している中で、消費税が4月1日より、8%になり、2年後に10%です。

日銀は、金融政策を現状維持、2%達成のシナリオを堅持し、円安の中で実態の無い株高が続いています。

国民の可処分所得は、低迷で社会保障制度改革を進め、更なる負担を強いられる、状況です。

遅れましたが、第37回九州ブロック福岡大会の福岡県支部会員の皆様及び、各県支部

関係者の方々には、大きなご協力とご支援をいただき、有難う御座いました。

大会で議論された、障害者差別禁止条例は、福岡県においても、他団体等と連帯し、策定を目指して、行きたいと考えます。

尚、全脊連本部も、4月1日より、公益社団法人の移行が決定しました。

福岡県支部としても、方向性を明確にして、再構築を進めなければなりません。

本年は、午年です。左右に振れない様に、手綱をしっかりと握り、本年も邁進しましょう。



障害者権利条約に関する一考察

(その25)

文化体育部長 久保 親志

日本国は、2014年1月20日、国連事務総長に「障害者権利条約」(以下「本条約」という。)の批准書を寄託し、その批准は、同日に登録されました。これにより、本条約が我が国について効力が発生するのは、本条約の規定に従い、1月20日の批准書の寄託から30日目の日である本年2月19日となります。

本条約の批准は、1月22日付の『官報』(号外)に公示されています。本条約は、2006年の第61回国連総会において、あらゆる障害のある人の尊厳や権利を保障することを目的として採択された人

権条約です。」障害者が完全、かつ、公平に社会参加ができるには、社会全体がその一ズに取り組まなくてはならない」と本条約にはあります。

我が国は2007年に条約に署名し、今日に至りました。それまでの過程は過去の本稿に連載しています。

そこで、本条約の批准(締結)につき、概観する時をもちたいと思います。

なぜ条約が必要なのか

世界保健機関(WHO)によると、この地球上の全人口の15パーセント(10億人)以上の人たちが、何らかの障

福祉車両の 購入について

筑後支部 HJ

30年近く運転をしてい
ましたが、頸椎症性脊髄症(以
下:頸椎)の悪化により運転
を断念してから、わずか数年
の間で普通乗用車への移乗も
困難になり、家族や夫婦での
外出、社会参加などの活動も
自から遠ざかり引きこもる事
が多くなりました。やがて頸
椎の悪化から呼吸困難を併発
するようになり思い切って手
術にふみきることにしました。
手術治療の結果、症状が緩
和し、これをきっかけに外出
意欲を取り戻すことができ、

個人で福祉車両を所有し活動
されている筑後支部長に相談
をし、アドバイス等を受け福
祉車両の購入を検討しました。



その時、通院などの際に利
用している介護タクシーの利
便性や、夫婦の障害を考慮し
た機能を満たす福祉車両の選
定に入り、商品の特長からし
て新車を視野に入れて選別を
始めましたが、夫婦のニーズ
を考慮に入れると、新車は予
算を上回り手が出せず、中古
車でも3年落ち(平成23年
式)の物が180000クラ

スの新車と同じ価格になり選
定に苦慮しました。

販売店や知人に相談したり
もしましたが、福祉車両は特
殊車両のため良い情報が得ら
れず苦慮しているなか、イン
ターネットで検索中に偶然希
望に叶う車がありました。



しかし、ネット販売の危つ
さを考えると足踏みをして決
断を下さないでいましたが、
商品内容の魅力を考えてと諦
めきれず販売店へ問い合わせ
をしてみました。

販売店が中国地方の日産自
動車系列店で私の希望や購入

条件・支払条件を提示してみ
たところ、それでもかまわな
いとこの事で、わざわざ自宅ま
で商品を持って来てもらって
体験試乗をさせてもらえるこ
とになり、地元の日産ティ
ラーに話しを通して購入に至
りました。選定当初から心配
していた車両価格は、展示車
両商品ということで、思った
より低価格で購入でき、ネッ
ト販売の危つさを考えると少
し恐怖を感じましたが、この
ような商品の買物がよく出来
たもののだと思い、たまたま運
がよかったのかも!と喜んで
います。





自分で運転するのを断念する時の思いは今でも思い出せば辛いものでしたが、福祉車両が我が家に来て以来、半ば諦めていた妻と一緒に外出や家族みんなでの外出、社会参加などの活動が出来るようになり、日々体調管理に留意し、毎々外出の嬉しさや喜びを妻と一緒にかみしめている今日この頃です。

【車両の概要】

《日産 セレナ パールホワイト》

平成23年式ワンボックス2000cc(6人乗り)、リアリフター、助手席リフトアップシート式。DVDナビ・ワンセグ・バックモニター・ETC等フル装備

《リアリフター固定装置》



リアリフターの固定装置は、従来の前後4ヶ所にフックをかける必要がなく、車いすのフレームが交差する部分左右2ヶ所につけ、スイッチを押せばしっかりと固定が出来ます。介助者にも簡単にできます。

(写真：リアリフター固定装置1)



(写真：リアリフター固定装置2)



福春連相談会報告

福岡支部 坂本 一憲

平成25年11月30日に、ふくふくプラザにて、相談会を実施しました。

当日は、都市高速上り線で事故があり、一部通行止めのニュースが、朝からありましたので少し心配でしたが、昼前には通行止めも解除となり、無事に行うことが出来ました。

今回は、市政たより及び、西日本新聞に掲載。2組の相談者が市政たよりを見て、来られました。相談内容は、「転落で怪我をして、将来に不安があり、福祉等について」、「怪我をして、前と違いのある、トイレ等について」の相談を受けました。

相談して、少し安心したと笑顔で帰られるのを見て、相談会の重要性をあらためて感じました。

《 今月の時事 》

改憲路線＝“ 戦争できる国づくり ” ＝ “ 強力に国民を統治する国家権力づくり ” ＝ 憲法 96 条の改訂論＝、集团的自衛権行使の合憲解釈＝武器使用の変換＝「国家安全保障会議」＝「特定秘密保護法」という危険な国づくりへのレール。走り出したら止まらない。

さらには、教育改革も具体的に走り出した。課題（道德教育・愛国心）を前提に「教育の政治主導」へ抜本改革、教科書指針「尖閣・竹島は領土」との領土教育強化（中高）への変換である。「世界の科学技術史に詳しい京都大学名誉教授で龍谷大学客員教授の山田慶兒さん（81）が『海路としての（尖閣諸島）航海技術史上の洋上風景』で尖閣諸島の歴史的風景を伝えている。～省略～山田さんは、『昔の船乗りの意識には国境のような壁はなく、航海指針書は共有の知的財産で、尖閣諸島などの島々も航海中の道しるべとなる共有財産だった。その歴史を知ってほしい。英知と勇気を持てば、道は開けるはず』と話している。

「同書は、直接販売のみ・2625 円・(送料・税込み) 電話 075—761—2391」同記事は、『朝日新聞 2014 年 1 月 29 日 17 面の「文化」の欄より抜粋。』領土問題・靖国問題・従軍慰安婦問題は、歴史問題（戦争の傷痕）として「嫌中・増韓・反日」という、「憎しみの連鎖、底流に在る差別」との提起もある。背景（根底）には、「戦争のプロパガンダ」も観える。仮想敵国を想定し、戦争への恐怖感を煽動、「愛国心・軍隊の強化」への政策操作も否めない。現実、前述したごとく、殆どの国が「軍隊をもつ、我が国が軍隊をもたない事が最も『不自然きわまりないこと』として、憲法を変え『戦争が出来る国』への暴走は拍車をかける」。特定秘密保護法は、これからの社会は、“ 監視と委縮と沈黙の社会 ” になるとの恐怖。抗するには、国民の『関心・監視・異議申し立て』が、重要な課題として問われていることを肝に命じる。さらに、都知事選は、これからの「生活のあり方」を問う選挙である。世界中が注目する選挙でもあること、「新たに東京都の変革を目指した立候補者」の選択を都民にお願いしたい。「わだち」が届く頃には審判が下がっているでしょうが。(しん)

会員・賛助会員の皆様にお知らせです。『わだち』の原稿を募集しています。意見・提言・新年・雑感など何でも可能。原稿を書きくださる方は、事務所にメール添付・郵送・FAX等で送ってください。どうぞよろしく申し上げます。

- 編集 福岡県脊髄損傷者連合会 会長 藤田 幸廣
〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7
福岡県総合福祉センター（クローバープラザ）内6階
TEL&FAX：092-592-4528
E-Mail：fukusekiren-kasuga@cello.ocn.ne.jp
- 発行 九州障害者定期刊行物協会 頒価100円（会費に含まれる）〒812-0054 福岡市東区馬出2-2-18

編集後記
今年、ノロウィルス・インフルエンザが大流行しているようです。お体に気を付けてお過ごしください。(坂本)

この広報誌は、共同募金の配分金を受けて発行しています。